

公益社団法人

雲南法人会会報

雲南

2025

71号



目次

第13回定時総会開催	1
令和6年度事業報告	1
令和6年度正味財産増減計算書	2
令和7年度収支予算書	2
令和7年度事業計画	3
令和7・8年度役員名簿	4
令和7・8年度委員会名簿	5
令和7年度功労者表彰	6
令和7年度（一社）島根県法人会連合会表彰 活動報告	6
新入会員紹介	7
青年部会活動報告	7
女性部会活動報告	10
大東税務署からのお知らせ	11
福利厚生制度PR	19

《表紙》

斐伊川 願い橋（潜水橋） 雲南市木次町

【表紙写真提供】 角森 宏一氏

法人会とは

正しい税知識を身につけたい。もっと積極的な経営をめざしたい。社会の役に立ちたい。そんな経営者の皆さんを支援する全国組織、それが法人会です。現在、約70万社の会員企業、41都道府県に440の会を擁する団体です。

税のオピニオンリーダーとしての貢献はもとより、会員の研鑽を支援する各種の研修会、また、地域振興やボランティアなど地域に密着した活動を積極的に行っています。健全な納税者の団体、よき経営者をめざすものの団体、これが法人会です。

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し 地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する
経営者の団体である

第13回 定時総会を開催

5月28日、雲南市木次経済文化会館「チェリヴァホール」において、第13回定時総会を、都田大東税務署長をはじめ多数の来賓の皆様ご臨席の元、開催しました。

加藤会長挨拶の後、永年にわたり法人会活動にご尽力いただいた方に対して功労者表彰が行われ、引き続き、来賓を代表して大東税務署長 都田建輔様、島根県東部県民センター 雲南事務所長 和崎邦弘様、島根県議会議員 高橋雅彦様、雲南市長 石飛厚志様よりご祝辞をいただきました。その後、加藤会長が議長と



加藤会長 挨拶



定時総会の様子

なり議事に入りました。理事承認事項である「令和6年度事業報告書」について事務局から説明の後、第1号議案「令和6年度財務諸表承認について」審議され、可決承認されました。第2号議案「任期満了に伴う役員改選について」は、事前に各支部・地区から推薦された理事29名、監事については、今年4月から改正公益法人法が施行されることに伴い外部監事の設置が義務づけられましたので、外部監事1名を含めた3名の名簿が示され、これを議長が承認の是非を諮ったところ満場

一致で可決承認されました。その後、理事会承認事項である「令和7年度事業計画書」「令和7年度収支予算書」についての報告が事務局からあり定時総会は滞りなく終了しました。

また、定時総会終了後、別室にて直ちに開催された理事会では、会長、副会長の互選が行われ、会長に加藤欽也氏（株キンヤ）（留任）、副会長に岩本弘一氏（南渡辺建設）（留任）、田中浩二氏（田中工業株）（新任）、細木晃氏（横田マルキガス株）（新任）の三名が選出されました。



大東税務署 都田署長 挨拶

主な令和6年度事業報告

・ 税制改正要望活動の実施 雲南市長、同市議会議員	・ 会報「雲南」の発行 2回 69号・70号
・ 改正要望書提出	・ e-Tax利用懸垂幕の設置
・ 研修会の開催	・ 福利厚生制度の推進
・ 税務研修会 6回	・ 会員増強運動の推進
・ 経済及び経営に関する研修会 2回	・ 青年部会活動
・ 青年部会 1回	・ 女性部会活動
・ 女性部会 1回	・ 支部活動
・ 雲南支部 5回	・ 全国大会（鹿児島大会）への出席
・ 奥出雲支部 1回	・ 全国青年の集い（福井大会）への出席
・ 飯南支部 1回	・ 全国女性フォーラム（広島大会）への出席
・ 租税教室への講師派遣	・ 諸会議の開催
・ 雲南管内小学校15校、中学校1校、幼稚園2園で	・ 総会 1回
・ 開催	・ 役員会 3回
・ 税に関する絵はがきコンクールへの協力	・ 総務委員会 2回
・ 奉仕活動の実施	・ 組織委員会 2回
・ 節電啓発活動「いちごプロジェクト」への参画	・ 研修委員会 1回
	・ 税制委員会 1回
	・ 広報委員会 2回
	・ 厚生委員会 1回

令和7年度収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	300	300	0
特定資産運用益	200	200	0
受取会費	3,859,000	3,923,000	△ 64,000
事業収益	1,596,000	1,230,000	366,000
受取補助金等	5,711,900	5,585,600	126,300
受取負担金	590,000	602,000	△ 12,000
雑収益	342,600	288,900	53,700
【経常収益計】	12,100,000	11,630,000	470,000
(2) 経常費用			
事業費	10,315,510	9,777,897	537,613
管理費	1,784,490	1,852,103	△ 67,613
【経常費用計】	12,100,000	11,630,000	470,000
当期経常増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	14,071,199	14,400,575	△ 329,376
一般正味財産期末残高	14,071,199	14,400,575	△ 329,376
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	5,361,900	5,235,600	126,300
一般正味財産への振替額	△ 5,361,900	△ 5,235,600	△ 126,300
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,071,199	14,400,575	△ 329,376

令和6年度正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	271	49	222
特定資産運用益	4,394	148	4,246
受取会費	3,850,500	3,932,000	△ 81,500
事業収益	893,500	1,427,500	△ 534,000
受取補助金等	5,720,600	6,187,900	△ 467,300
受取負担金	598,000	616,000	△ 18,000
雑収益	342,127	463,996	△ 121,869
【経常収益計】	11,409,392	12,627,593	△ 1,218,201
(2) 経常費用			
事業費	9,875,561	11,667,946	△ 1,792,385
管理費	1,863,207	2,096,856	△ 233,649
【経常費用計】	11,738,768	13,764,802	△ 2,026,034
当期経常増減額	△ 329,376	△ 1,137,209	807,833
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用			
【経常外費用計】	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 329,376	△ 1,137,209	807,833
一般正味財産期首残高	14,400,575	15,537,784	△ 1,137,209
一般正味財産期末残高	14,071,199	14,400,575	△ 329,376
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	5,235,600	5,691,900	△ 456,300
一般正味財産への振替額	△ 5,235,600	△ 5,691,900	456,300
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	14,071,199	14,400,575	△ 329,376

消費税の期限内納付を忘れずに。

消費税には申告・納付期限^(※1)があります。

申告・納付にはe-Tax^(※2)が利用できます。

個人事業者の方は振替納税も利用できます。
確定申告書等作成コーナーで手軽に申告書が作成できます。

■ 基準期間の課税売上高が1,000万円を超える事業者は、消費税の確定申告が必要です^(※2)。

■ 期限を過ぎると延滞税がかかる場合があります。

■ 確定申告・納付のほか、直前の課税期間の確定消費税額^(※3)に応じて中間申告・納付が必要となります。

■ 免税事業者から新たにインボイス発行事業者になられた方には、税負担や事務負担を軽減できる2割特例^(※4)があります。

直前の課税期間の確定消費税額 ^(※3)	申告・納付回数
4,800万円超	年12回(確定申告1回、中間申告11回)
400万円超4,800万円以下	年4回(確定申告1回、中間申告3回)
48万円超400万円以下	年2回(確定申告1回、中間申告1回)
48万円以下	年1回(確定申告1回、中間申告不要) ^(※5)

期限内納付のための納税資金の積立てをお願いします!
納税資金の積立てには、ダイレクト納付による予約(予約ダイレクト)が便利です。利用にあたっては、事前にダイレクト納付利用届出書の提出が必要です。

法人会

※1 法人は課税期間終了の日の翌日から2ヵ月以内、個人事業者は翌年の3月31日までに消費税の申告と納付を行う必要があります。

※2 インボイス発行事業者の方は、基準期間の課税売上高にかかわらず、消費税の申告が必要です。また、基準期間の課税売上高が1,000万円以下であっても、特定期間の課税売上高が1,000万円を超える事業者は、消費税の確定申告が必要です。

※3 地方消費税を含まない年税額をいいます。

※4 基準期間の課税売上高が1,000万円を超える事業者は、2割特例を適用できません。

※5 直前の課税期間の確定消費税額が48万円以下の事業者が、「任意の中間申告書を出す旨の届出書」を提出した場合には、自主的に中間申告・納付することができます。

国税を一時に納付することが困難な場合には、申請により納付が認められることがありますので、納税が困難な方は、お早めに所轄の税務署(徴収部)にご相談ください。

令和7年度事業計画

1. 基本方針・重点事項

(1) 公益社団法人として認定基準に沿った公益事業の積極的展開を図る。

(2) 法人会の基本理念に基づき「自己啓発の支援」「納税意識の向上」「企業経営及び社会の健全な発展に貢献」の効果的な事業を展開する。

(3) 健全な納税団体としての役割を全うすべく会員増強を進め、法人会組織の拡充強化を図る。

(4) 適正公平な税制と租税負担の合理化を図るため、各関係機関を通じて要望を行い、その実現を期する。

(5) 国税電子申告・納税システム(e-Tax)利用推進への各種推進策を積極的に実施する。

(6) 税のオピニオンリーダーとしての自覚と共に、税務当局との連絡協調を保ち、納税者と税務当局の間の相互理解の醸成に努め、税務知識の普及を通じて納税道義の高揚を図り、公正な税制と円滑な税務行政に寄与する。

2. 主な事業計画

公益関係

(1) 税の啓発活動

・ 研修事業

・ 広く一般に対し、税制改

正等税務知識の一層の普及啓発を目的とした研修会の開催

・ 租税教育事業
租税教室への講師派遣
税に関する絵はがきコンクールへの協力
・ 広報事業
会報「雲南」の発行
年2回
全国法人会総連合発刊の「ほうじん」の配付
年4回

・ e-Tax利用推進懸垂幕の設置
ホームページの充実
・ 広報委員会の開催
・ e-Tax、eLTAAX利用及びダイレクト納付の促進

・ e-Tax、eLTAAX利用及びダイレクト納付普及のための諸施策を実施
・ 消費税期限内納税の促進
消費税期限内納税のための推進活動展開

(2) 税制提言活動
・ 法人税、所得税、消費税等税金全般についての令和8年度税制改正要望事項の検討、提言書提出
・ 税制に関する情報提供
・ 税に関する調査研究
・ 税制委員会の開催

(3) 経営支援活動

・ 地域経済、地域社会活性化に向けての経済及び経営に関する講習会、研修会の開催
・ 参考資料の配付
(4) 地域発展活動
・ 法人会、雲南各地区商工会、鳥根県農業協同組合雲南地区本部、雲南税務関連五団体との共催による文化講演会の開催
・ 研修委員会の開催
・ 共益関係

(1) 福利厚生事業
・ 経営者大型総合保障制度の推進
・ がん保険制度の推進
(アフラック)

・ 健康経営の取組み
・ 厚生委員会の開催
・ 会員増強活動
・ 会員増強運動の推進
9～12月(推進強化月間)
会員加入率55%目標

(2) 青年部会会員増強への支援
・ 女性部会会員増強への支援
・ 組織委員会の開催
・ 支部等事業
・ 総会、総代会の開催

(3) 研修会の開催
・ 青年部会活動
・ 年次大会の開催
・ 理事会の開催

(4) 青年部会活動

・ 研修会の開催
・ 部会員増強による組織の拡充強化
・ 地域社会貢献活動の実施
・ 部会員親睦事業の実施
・ 鳥根県法人会連合会青年部会連絡協議会への協力
・ 令和8年度全国青年の集い鳥根大会への協力
・ 全国青年の集いへの参加

(5) 女性部会活動
・ 全体会の開催
・ 理事会の開催
・ 研修会の開催
・ 部会員親睦事業の実施
・ 鳥根県法人会連合会女性部会連絡協議会への協力
・ 全国女性フォーラムへの参加

加
・ 管理関係
(1) 諸会議
・ 総会の開催
・ 監査会の開催
・ 理事会の開催
・ 運営委員会の開催
・ 正副会長会の開催
・ 総務委員会の開催
・ 支部、地区役員会の開催
(2) その他
・ 法人会全国大会への参加
・ 中法連事業への参加
・ 県法連事業への参加
・ 雲南地区租税教育推進協議会への協力
・ 雲南税務関連五団体連絡協議会への協力

(2) その他
・ 法人会全国大会への参加
・ 中法連事業への参加
・ 県法連事業への参加
・ 雲南地区租税教育推進協議会への協力
・ 雲南税務関連五団体連絡協議会への協力

(2) その他
・ 法人会全国大会への参加
・ 中法連事業への参加
・ 県法連事業への参加
・ 雲南地区租税教育推進協議会への協力
・ 雲南税務関連五団体連絡協議会への協力

(2) その他

令和7・8年度役員名簿

役職名	支地区名等	氏名	会社名
会長	加茂	加藤 欽也	(株)キンヤ
副会長	飯南	岩本 弘一	(有)渡辺建設
副会長	木次	田中 浩二 (新任)	田中工業(株)
副会長	奥出雲	細木 晃 (新任)	横田マルキガス(株)
理事	大東	鳥谷 昌平	(株)トヤ商事
理事	大東	角森 宏一	(有)三ツ和
理事	大東	岩佐 智好 (新任)	(株)岩佐塗装
理事	大東	佐々木 晃久	(有)大東自動車整備工場
理事	大東	塩野 大 (新任)	(有)雲南サクア
理事	木次	難波 篤史	(株)エヌウェーブ
理事	木次	周藤 浩二	幸和建设(株)
理事	木次	田本 充 (新任)	田本建設(有)
理事	加茂	高木 真悦	(株)サンキコーポレーション
理事	加茂	常松 征二	(株)常松土建
理事	加茂	福島 勝 (新任)	(有)福島商事
理事	三刀屋	伊達 和正	(有)伊達建設
理事	三刀屋	松尾 透	(有)紅梅しょうゆ
理事	三刀屋	上代 浩司 (新任)	(有)上代
理事	掛合吉田	高岡 裕司	(株)吉田ふるさと村
理事	掛合吉田	泰中 文雄	(有)泰中建設
理事	奥出雲	大谷 誠二	横田建設(株)
理事	奥出雲	渡部 省二	(有)渡部ホンダ販売
理事	奥出雲	内田 政己 (新任)	(株)内田工務店
理事	奥出雲	勝山 学也 (新任)	(有)勝山建設
理事	奥出雲	内田 功一 (新任)	(株)まるきょう
理事	飯南	森島 拓也	森島建設(株)
理事	飯南	大森 晃一郎	(有)大森商事
理事	青年部会	野々村 武志	(有)野々村水道
理事	女性部会	都間 ゆかり	(株)都間土建
監事	奥出雲	佐藤 和彦 (新任)	(株)サンエイト
監事	飯南	多久 悟史	(有)頼原ランドリー
外部監事		森山 幸雄 (新任)	雲南市商工会

事務局長就任あいさつ

加津山 幸登

4月から事務局長としてお世話になっております。
 法人会は、税のオピニオンリーダーとして税の活動を中心に企業の発展を支援する組織であると伺いました。
 ・物価高騰や最低賃金の引き上げなど厳しい経営環境の中ではありますが、会員企業の皆様が連携を深め、地域振興に寄与されるよう微力ながら努力してまいりますので、みなさまのご指導ご鞭撻をよろしくお願いします。



令和7・8年度委員会名簿

総務委員会

委員役職	支部名 地区名	氏 名	会 社 名
委員長	大 東	鳥谷 昌平	(株)トヤ商事
副委員長	掛合吉田	小山 久紀	協栄金属工業(株)
委 員	木 次	難波 篤史	(株)エヌウェーブ
委 員	加 茂	岡田 辰雄	(有)アプローズおかだ
委 員	三刀屋	堀江 昭至	(有)堀江クレーン
委 員	仁 多	勝山 学也	(有)勝山建設
委 員	横 田	石原 直樹	(有)クオリティライフ
委 員	飯 南	大森 晃一郎	(有)大森商事
委 員	農 協	源 之美	高知県農業協同組合 雲南地区本部
オブザーバー	会 長	加藤 欽也	(株)キンヤ
オブザーバー	副会長	岩本 弘一	(有)渡辺建設

広報委員会

委員役職	支部名 地区名	氏 名	会 社 名
委員長	大 東	角森 宏一	(有)三ツ和
副委員長	仁 多	内田 功一	(株)まるきょう
委 員	木 次	福間 龍二	(有)ふくま生花店
委 員	加 茂	高橋 大輔	(株)出雲たかはし
委 員	三刀屋	深石 勇	(有)深石石材店
委 員	掛合吉田	松下 周二	掛合運送(有)
委 員	横 田	葛川 明希	(有)葛川土木
委 員	飯 南	長谷川 城昭	(有)飯南自動車整備工場
委 員	農 協	江 隅 正 広	(有)サンコープ雲南
オブザーバー	副会長	田中 浩二	田中工業(株)

組織委員会

委員役職	支部名 地区名	氏 名	会 社 名
委員長	掛合吉田	泰中 文雄	(有)泰中建設
副委員長	三刀屋	森山 潤	KANAME工業(株)
委 員	大 東	野々村 武志	(有)野々村水道
委 員	木 次	大高 賢二	(株)きこり
委 員	加 茂	福島 勝	(有)福島商事
委 員	仁 多	川角 正	(有)川角工務店
委 員	横 田	吉川 朋実	(有)吉川工務店
委 員	飯 南	松田 修吾	(有)ジーンズマツダ
オブザーバー	副会長	細木 晃	横田マルキガス(株)

税制委員会

委員役職	支部名 地区名	氏 名	会 社 名
委員長	三刀屋	松尾 透	(有)紅梅しょうゆ
副委員長	飯 南	多久 悟史	(有)頼原ランドリー
委 員	大 東	塩野 大	(有)雲南サクア
委 員	木 次	陶山 秀和	(株)陶山建設
委 員	加 茂	足立 裕之	(株)山光
委 員	掛合吉田	香川 昇司	(有)香川建設
委 員	仁 多	林 竜太	(有)奥出雲タイヤ
委 員	横 田	内田 大	(有)松葉屋
オブザーバー	副会長	細木 晃	横田マルキガス(株)

研修委員会

委員役職	支部名 地区名	氏 名	会 社 名
委員長	掛合吉田	高岡 裕司	(株)吉田ふるさと村
副委員長	加 茂	常松 征二	(株)常松土建
委 員	大 東	佐々木 晃久	(有)大東自動車整備工場
委 員	木 次	周藤 浩二	幸和建设(株)
委 員	三刀屋	若槻 宣宏	若槻セメント工業(有)
委 員	仁 多	糸賀 恭平	(株)糸賀工務店
委 員	横 田	糸原 尚司	(株)糸原左工房
委 員	飯 南	森島 拓也	森島建設(株)
委 員	農 協	江 隅 正 広	(有)サンコープ雲南
オブザーバー	副会長	田中 浩二	田中工業(株)

厚生委員会

委員役職	支部名 地区名	氏 名	会 社 名
委員長	加 茂	高木 真悦	(株)サンキコーポレーション
副委員長	木 次	田本 充	田本建設(有)
委 員	大 東	岩佐 智好	(株)岩佐塗装
委 員	三刀屋	中村 慎嗣	(有)中村技建工業
委 員	掛合吉田	重親 政継	(株)田部
委 員	仁 多	内田 政己	(株)内田工務店
委 員	横 田	三澤 将太	(有)三沢建設
委 員	飯 南	祝原 理	(有)植原商事
オブザーバー	副会長	岩本 弘一	(有)渡辺建設

令和7年度 功労者表彰

本年度の功労者表彰につきまして、5月28日第13回定時総会において次の皆様に加藤会長より表彰状の贈呈が行われました。お祝い申し上げます。

(敬称略)

本会役員 功労者表彰

角 森 宏 一 雲南市支部 大東地区
 難 波 篤 史 雲南市支部 木次地区
 周 藤 浩 二 雲南市支部 木次地区
 常 松 征 二 雲南市支部 加茂地区
 渡 部 省 二 奥出雲支部
 大 森 晃 一 郎 飯南支部
 都 間 ゆ かり 女性部会



渡部省二氏

本会委員 功労者表彰

岩 佐 智 好 雲南市支部 大東地区
 大 高 賢 二 雲南市支部 木次地区
 上 代 浩 司 雲南市支部 三刀屋地区
 中 村 慎 嗣 雲南市支部 三刀屋地区



上代浩司氏

令和7年度 一般社団法人 鳥根県法人会連合会表彰

6月19日、出雲ロイヤルホテルにおいて一般社団法人鳥根県法人会連合会第13回定時総会が開催され、表彰式では本会からは次の皆様がめでたく受賞されました。お祝い申し上げます。

(敬称略)

公益財団法人 全国法人会総連合会長表彰

高 岡 裕 司 雲南市支部 掛合吉田地区

一般社団法人 鳥根県法人会連合会会長表彰

鳥 谷 昌 平 雲南市支部 大東地区
 伊 達 和 正 雲南市支部 三刀屋地区

会員増強表彰

高加入率を長期間維持している単位会に対する表彰〔会員加入率基準〕

(公社) 雲南法人会

努力賞

福利厚生制度推進表彰

大型総合保障制度〔役員加入率基準〕

(公社) 雲南法人会

優秀賞

ビジネスガード〔新規企業基準〕

(公社) 雲南法人会

銀賞

《 活動報告 》

租税教室を開催

今年度も役員、青年部会の皆さんを中心に講師を務めていただき小学校での租税教室を開催しました。税の役割や仕組みなどDVDや身近な建物などの写真を使って分かりやすく説明し、暮らしの中に税金が使われている施設や公共サービスがたくさんあることを学んでもらいました。税金について関心を持ってもらえる良い機会になったと思います。今年度は、雲南税務関連五団体が小学校19校、中学校1校を担当し、法人会では主に小学校での租税教室を開催しました。

本年度の開催状況は次のとおりです。

(小学校)

開 催 校	開 催 日	担当団体	講 師
雲南市 斐伊小学校	R7.5.19	法人会	大高 賢二
雲南市 木次小学校	R7.5.22	法人会	大高 賢二
奥出雲町 布勢小学校	R7.5.26	法人会	八澤 豊幸・宇田川洸平
雲南市 海潮小学校	R7.6.3	法人会	藤原 史典
飯南町 頓原小学校	R7.6.5	法人会	大森晃一郎
雲南市 三刀屋小学校	R7.6.9	法人会	松尾 透
雲南市 阿用小学校	R7.6.10	法人会	植田 泰輔
雲南市 掛合小学校	R7.6.10	法人会	中澤 太輔
雲南市 綱山小学校	R7.6.12	法人会	梅木 聖司
飯南町 赤名小学校	R7.6.23	法人会	森島 克也
雲南市 寺領小学校	R7.6.23	法人会	大高 賢二
雲南市 吉田小学校	R7.6.24	法人会	高岡 裕司
雲南市 西日登小学校	R7.6.24	法人会	大高 賢二
奥出雲町 阿井小学校	R7.6.25	法人会貯納	八澤 豊幸・藤原 晋作
飯南町 来島小学校	R7.6.26	法人会	正木 康文
雲南市 西小学校	R7.6.26	法人会	野々村武志
雲南市 田井小学校	R7.7.2	法人会	泰中 文雄
雲南市 佐世小学校	R7.7.2	法人会	塩野 大
奥出雲町 三成小学校	R7.7.4	法人会貯納	藤原 晋作・八澤 豊幸

(中学校)

開 催 校	開 催 日	担当団体	講 師
雲南市 掛合中学校	R7.7.1	税理士会	西村 潤子・森山 功



佐世小学校



斐伊小学校



田井小学校



阿井小学校



赤名小学校

新入会員紹介

令和7年4月～9月

支部・地区名	法人名	代表者氏名	加入月
雲南市支部加茂地区	(有)出雲建販サービス	岡田 竜司	4月
奥出雲支部	(株)宇田川養鶏場	宇田川洸平	4月

役員研修会を開催



3月19日三刀屋交流センターにおいて雲南市長 石飛厚志氏による「新スマート物流について～ドローン配送を含む共同配送について～」の演題で役員研修会を開催しました。雲南市では過疎高齢化が進む中、ドローンを活用した新スマート物流で買い物代行や災害時被災地域への迅速な対応など暮らしを守る地域課題の解決を目指す取り組みを民間企業と協働して実施しておられます。画期的な取り組みの様子をお聞きし、聴講者は熱心に耳を傾けていました。

「雲南税務関連五団体連絡協議会」定期総会

9月11日、下熊谷交流センターにおいて雲南税務関連五団体連絡協議会定期総会が都田建輔大東税務署長をはじめ多数の来賓の皆様ご臨席の元、開催されました。本会からは加藤会長他5名が出席しました。総会は、加藤会長挨拶に続き、都田大東税務署長よりご祝辞をいただき議事に移りました。



定期総会の様子



加藤会長の挨拶

令和6年度事業報告では、租税教室開催報告や小学6年生への「租税教育用下敷き」と税の啓発本「おじいさんの赤いつば」の贈呈など報告があり、令和7年度事業計画では、税の広報活動や租税教室への講師派遣を中心とした活動が承認され総会は閉会しました。

令和7年度の役員は次のとおりです。

令和7年度 雲南税務関連五団体連絡協議会役員名簿

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
会長	加藤 欽也	公益社団法人雲南法人会	理事	石川 康弘	雲南地区納税貯蓄組合連合会
副会長	藤原 清文	中国税理士会出雲支部大東部会	理事	加藤 善章	雲南青色申告会連合会
副会長	植田 良二	雲南地区納税貯蓄組合連合会	理事	岩本 弘一	公益社団法人雲南法人会
副会長	櫻井 伸一	雲南青色申告会連合会	理事	田中 浩二	公益社団法人雲南法人会
副会長	木村 昭憲	雲南間税会	理事	細木 晃	公益社団法人雲南法人会
理事	藤原 道則	中国税理士会出雲支部大東部会	監事	庄司 隆志	雲南青色申告会連合会
理事	高橋 日出男	雲南地区納税貯蓄組合連合会	監事	烏谷 昌平	公益社団法人雲南法人会

青年部会 活動報告

第13回 年次大会を開催



年次大会の様子



野々村部会長

6月12日、ホテル上代において青年部会第13回年次大会を開催しました。来賓に大東税務署都田署長、延谷総務課長、親会の加藤会長をはじめ多数の来賓の皆様にご臨席いただきました。野々村部会長の挨拶に続き、都田大東税務署長、加藤会長よりご祝辞をいただき議事に移りました。事務局から、令和6年度事業報告書並びに決算報告書、令和7年度事業計画書並びに収支予算書について説明があり、事業報告では奉仕活動実施



新部会員紹介

や租税教室開催報告がありました。事業計画では本年度も租税教育活動や地域社会貢献活動の実施、また、青年の集い山梨大会への参加、令和8年度開催の島根大会への協力など青年部会としての役割を果たしていくことが協議されました。次に、任期満了に伴う役員改選では、各支部・地区から事前推薦いただいた理事案が承認されました。その後、部会長・副部会長の互選が行われ、部会長は、野々村武志氏（南野々村水道）〔留任〕、副部会長には、高橋大輔氏（株出雲たかはし）、福岡慎氏（南福岡工務店）、荒木伸治氏（JAしまね雲南地区本部）が留任され年次大会は滞りなく閉会しました。その後、新規加入部会員紹介や健康経営についてなど説明があり懇親会へと移りました。懇親会は、新規加入部会員の方にもご出席いただき終始和やかな雰囲気の中、部会員の親睦も深まりました。

講演会を開催

6月12日、年次大会に合わせホテル上代において講演会を開催しました。講師は大田商工会議所事務局長・石見大田法人会事務局長 沖和真氏をお迎えし「地域資源のブランド化による高付加価値化『大田の大あなご』ブランド化の推進」の演題で講演いただきました。大田商工会議所では、行政など一一体で「大田の大あなご」のブランド化を進められ、その実績が認められ数々の賞を受賞されるなど成果を上げておられます。石見地方

で漁獲高の多いあなごに着目された経緯や、取り組みなど詳しくお話しいただき、食を通して観光客や交流人口を増やしたいと熱く語っていただき聴講者は熱心に耳を傾けていました。



講演会の様子 沖和真氏

青年部会 令和7・8年度役員名簿

役職名	支地区	部名	氏名	会社名
部会長	大東	野々村	武志	南野々村水道
副部会長	加茂	高橋	大輔	株出雲たかはし
副部会長	奥出雲	福岡	慎	南福岡工務店
副部会長	農協	荒木	伸治	島根県農業協同組合雲南地区本部
理事	大東	藤原	史典	南うしお産業
理事	木次	大高	賢二	株きこり
理事	三刀屋	梅木	聖司	梅木建設株
理事	新合吉田	中澤	太輔	株中澤建設
理事	奥出雲	川角	正	南川角工務店
理事	奥出雲	絲原	丈嗣	南絲原
理事	奥出雲	安部	智晃	株安部建設
理事	奥出雲	三澤	将太	南三沢建設
理事	飯南	大森	晃一郎	南大森商事
理事	飯南	森島	克也	森島建設株

女性部会 活動報告

全体会・研修会 を開催

6月4日、花ぶさにおいて令和7年度全体会を開催しました。来賓に大東税務署 都田署長、延谷総務課長、親会より加藤会長にご臨席いただきました。

都間部会長の挨拶に続き、都田大東税務署長、加藤会長より祝辞をいただき議事に移りました。事務局から、令和6年度事業報告書並びに令和7年度事業計画書について説明があり、幼児園での税の紙芝居実施報告や事業計画では今年度も租税教育活動、部会員親睦事業の実施など活動していくことが協議されました。

次に、任期満了に伴う役員改選が行われ、部会長は、都間ゆかり氏（株都間土建）（留任）、副部会長3名は、中澤貞子氏（株中澤建設）（留任）、渡部美佳氏（株渡部特殊土木）（留任）、岩本由美子氏（南渡辺建設）（新任）、理事4名含め8名の役員が承認



都間部会長



全体会の様子

され全体会は閉会しました。続いて開催された研修会では、笑いヨガリーダー 多田納友子氏にお越しいただき「笑いヨガ」を体験しました。多田納さんは各地で笑いヨガの普及活動をしておられ、女性部会の皆さんも初めて体験される方が殆どでした。ただ笑うだけの健康法で、声を出して笑うことで免疫力もアップし心にも体にも良い効果が表れるとのこと。簡単な動作をつけて大きな声で（少し大きめに）笑うと、会場は大きな笑いの渦に巻き込まれていました。心身ともに楽しい研修会となりました。



研修会の様子 多田納友子氏

全国女性フォーラム 北海道大会

9月18日、第19回法人会全国女性フォーラム北海道大会が、札幌パークホテルにて開催されました。島根は30度以上の真夏日が続いていましたが、北海道は23度位の過ごしやすい天候でした。

大会は「自然と女性の活力で笑顔いっぱい北海道。明日をつなごう！未来につなごう！」をキャッチフレーズに盛大に行われました。

第1部は、大泉洋・安田顕らのタレントが所属する株式会社クリエティブオフィスキュー代表取締役・プロデューサー 伊藤亜由美氏による講演会

が行われ、「ストーリーリーあるプロデュース」北海道における人づくり・モ



女性部会 令和7・8年度役員名簿

役職名	支地区名	氏名	会社名
部会長	三刀屋	都間 ゆかり	株都間土建
副部会長	磐合吉田	中澤 貞子	株中澤建設
副部会長	木次	渡部 美佳	株渡部特殊土木
副部会長	飯南	岩本 由美子	南渡辺建設
理事	大東	岩佐 奈美	株岩佐塗装
理事	三刀屋	上代 純子	南上代
理事	奥出雲	三澤 知恵子	株三澤織維
理事	飯南	高木 由美子	株島根産業

ノづくり・地域づくり」の演題での講演を拝聴しました。第2部の大会式典では、絵はがきコンクールの受賞作品の紹介や北海道内の女性部会の活動の様子が映像で紹介されました。また、会場内に「税に関する絵はがきコンクール」の全国の法人会代表作品が展示されており参加者は興味深く鑑賞していました。

全国から1600名の女性が集まり、会場は大変な熱気でした。ご高齢の会員も多数出席しておられ「生涯現役」の言葉が頭に浮かびました。

今回の全国女性フォーラム 埼玉大会は、令和8年4月16日にさいたま市で開催される予定です。

大東税務署からのお知らせ

大東税務署機構図

(令和7年7月10日現在)



人事異動情報

役職	新		旧	
	氏名	前任署	氏名	新任署
署長	都田 建輔	留任	都田 建輔	留任
総務課長	竹下 弘泰	出雲税務署 法人課税第一部門 統括官	延谷 秀樹	米子税務署 総務課長
調査部門 統括官	須田 佳樹	石見大田税務署 調査部門 統括官	田中 正義	広島国税局 総務部 相談官

法人・個人事業主の方へ

国税もえらべる！簡単！便利！ キャッシュレス納付

ラクしよ

こんなに
便利に

- 自宅やオフィスから待ち時間ゼロ
- パソコンやスマホから簡単手続き
- 金融機関等の窓口が開いていない時間でもOK
- 現金管理のリスク減らして効率化

ダイレクト納付

クレジットカード納付

インターネットバンキング等

振替納税

スマホアプリ納付

各納付手段の
詳細はこちら



最寄りの税務署または金融機関等にお気軽にお問い合わせください

広島国税局

まずはダイレクト納付の届出書を提出しておきませんか？

キヤッシュレス推進中！

【ダイレクト納付のメリット】

- > 法定納期限内に自動で引落し(任意の引落日も設定可)
- > 自宅や事務所まで完結できて待ち時間不要
- > 納付書不要で書き損じの心配も無用
- > 納付に係る別途手数料も不要
- > 金融機関や税務署窓口が開いてない時間でも納付可

税務職員かたば

ご好評につき出張サポート実施中！

操作方法がご不明な方は、お気軽に
最寄りの税務署又は金融機関にご相談ください

01 **ダイレクト納付の届出書を提出**

住所地等を所轄する税務署又は業務センターへご提出ください。
※口座の登録には約1ヵ月程度かかります。

02 **ログインして入力・送信**

e-Taxホームページからログインし、今まで納付書に記載していた内容を入力し、データを送信します。

03 **登録口座から自動引落し**

法定納期限内に自動で引落しされます。【自動ダイレクト】
※即時又は任意の引落日を設定し、引落しすることも可能です。

裏面の届出書に記載・押印の上
切り取って提出してください。



個人の方は、こちらの
サイトからダイレクト
提出が可能です。

広島国税局・税務署



02-1 **e-Taxソフト(WEB版)ログイン**
e-Taxホームページ(<https://www.e-tax.nta.go.jp>)



02-2 **所得税徴収高計算書(源泉所得税)を入力**

手書きから
入力



「簡易マニュアル」
はこちら

続きは裏面へ

\\さらに便利に!\\

電子納税証明書(PDF)が スマホで請求&受取できる!

電子納税証明書(PDF)は、お手持ちのスマートフォンやタブレット端末からもe-Tax(SP版)を使って、請求から受取まで簡単な操作でできますので、是非ご利用ください!



メリット ①

いつでもどこでも!

スマホで 完結!

タブレットでも!



メリット ②

手数料が お得!

1税目1年度あたり**370円**

※書面での請求の場合は、
1税目1年度1枚あたり400円

メリット ③

期間内であれば 何度でも 印刷・使用可能!

※コンビニエンスストアの
印刷サービスを利用する場合には、
別途手数料がかかります。

ご利用に当たっては、納税者本人(法人の場合は代表者本人)の
マイナンバーカードが必要です。

スマホを利用した電子納税証明書(PDF)の請求は、本人(法人の場合は代表者本人)のみ行うことができます。
代理人の方はお手持ちのパソコンから請求してください。



◀ 詳しい手続きの仕方はこちらから

読み取れない場合はこちらから <https://www.e-tax.nta.go.jp/e-taxsoftsp/e-taxsoftsp.htm>

他にもまだある 納税証明書の 便利な請求&受取方法!!

納税証明書の請求には e-Tax を使ったオンライン請求が便利ですので、是非ご利用ください。

自宅等で
請求データ
を作成



事前にオンラインで
請求することにより、
窓口での待ち時間が
短縮できます。

オンライン請求の手順(税務署窓口で受け取る場合)

1 自宅やオフィスで請求

▶パソコンをご利用の方は、e-Taxソフト(WEB版)から納税証明書請求データを作成できます。メインメニューの「申告・申請・納税」内の〔新規作成〕から、「納税証明書の交付請求(署名省略分)」を選択し作成してください。

(注) e-Taxを初めてご利用になる場合は、開始届出書をオンラインで作成・提出し、利用者識別番号を取得してください。

▶スマートフォンやタブレット端末をご利用の方は、e-Taxソフト(SP版)から作成できます。右のQRコードからアクセスしてください。(QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。)



2 税務署窓口で本人確認

▶税務署窓口で本人であることが確認できる本人確認書類(運転免許証など)及び個人に係る請求の場合には、番号確認書類(マイナンバーカードなど)をご提示ください。

▶代理人による受取には、委任状及び代理人の本人確認書類(運転免許証など)のほか、個人に係る請求の場合には、本人の番号確認書類(マイナンバーカードなど)の写しが必要です。

▶本人確認書類の種類により、1枚の提示で足りるものと2枚の提示が必要なものがあります。詳しくは、国税庁ホームページにある「納税証明書の交付請求手続」をご確認ください。

ここからは、税務署窓口での手続きです。



3 手数料の納付

税務署窓口で収入印紙又は現金で手数料を納付します。

※手数料がおトクです。

1税目 1年度 1枚370円

書面での請求の場合は、1税目1年度1枚あたり400円

4 納税証明書の受取

オンラインで請求して郵送で受け取る方は

請求する方の電子署名を付与し、電子証明書を送信できる場合は、郵送での受取ができます。詳しい手続は、e-Taxホームページ内「書面の納税証明書を受取る場合について」をご覧ください。



※事前に電子証明書(マイナンバーカードなど)の取得が必要です。パソコンの場合はICカードリーダライタの購入が必要な場合があります。

※インターネットバンキングやATMなどからペイジーを利用して手数料及び郵送料を納付する必要があります。

令和7年4月から、税務署窓口で手続きをご希望の場合は

月 水 木

曜日での

9:00から

16:00までの



お手続きをお願いします。

オンライン手続きの推奨について

納付手続は「キャッシュレス」をご利用ください。

おすすめ

ダイレクト納付

その他各納付手段の
詳細はこちら



e-Tax を利用して、事前に
届け出た預貯金口座から納付
できます。

[e-Taxはこちら]



証明手続は「オンライン請求」をご利用ください。

おすすめ

電子署名請求 (PDF 交付)

納税証明手続の詳細はこちら



e-Tax を利用した上で、
電子署名を付与することで
電子発行・受取ができます。

[e-Taxはこちら]



年末調整手続の電子化で 業務の効率化

みなさん！年末調整の
業務を効率化してみませんか？



何をすればいいですか？



答えは、
**年末調整手続の
電子化！**



年末調整手続の電子化のメリット

勤務先（給与の支払者）	従業員（給与所得者）
<ul style="list-style-type: none">① 関係書類の配付や回収が不要！② 控除額や添付書類のチェックが簡単！③ 会社のシステムへの手入力作業が不要！④ 書類の保管場所も不要！	<ul style="list-style-type: none">① 手書きでの書類作成が不要！② 控除額はソフトが自動計算！③ テレワーク中の従業員も提出可能！④ マイナポータル連携を利用すれば、 保険料等の証明書をまとめて取得可能！

裏面もご覧ください

年末調整手続の電子化とは

次の処理を「年末調整手続の電子化」と言います。

- ① 従業員が控除証明書等をデータで取得し、これを利用して年末調整に関する申告書をデータで作成
- ② 勤務先が従業員から年末調整に関する申告書及び控除証明書等のデータ提供を受け、このデータを利用して年税額を計算



年末調整手続の電子化に必要な準備の詳細は、こちらをご覧ください。



従業員による3ステップ

発行主体



マイナポータル

1. 準備

控除証明書等を
データで取得※



2. 作成

申告書を
データで作成



勤務先の給与担当



3. 提出

勤務先に
データで提出

※ 控除証明書等は、その控除証明書等の発行主体(保険会社等)から取得してください。
なお、マイナポータル連携を利用することで、控除証明書等のデータを一括取得できます。

国税庁では、「年末調整控除申告書作成用ソフトウェア」(年調ソフト)を無償で提供しています。*



※ 年調ソフトでは、給与の収入金額や配偶者の情報等を入力することにより、定額減税に対応した年末調整に関する申告書を作成します。



SVSP-2024-278

日本バレーは世界最高峰へ。

大同生命がつなぐ バレーボールの未来。



大同生命SV.LEAGUEを応援しています。

DAIDO 大同生命保険株式会社

その安心で、企業とともに未来をつくる。

山陽支社/

鳥取県米子市道笑町2-252(大鉄米子ビル2F)

TEL 0859-22-6741

AIG

AIG 損保

企業防衛・福利厚生目的に
法人会のビジネスガードシリーズ



Business Guard

会員企業をサポートする
AIG 損保のリスクソリューション



政府労災の上乗せ補償

ハイパー任意労災 (業務災害総合保険)

会社で入る医療補償

ハイパーメディカル (業務災害総合保険・メディカル特約)

初期のご相談から賠償金対応まで、労務・雇用トラブルに備える

スマートプロテクト (総合事業者保険)

地域社会に貢献する

ビジネスガードAUTO (法人会の自動車保険)

企業向け第三者賠償責任保険

ALL STARS (事業賠償・費用総合保険)

火災と地震災害に備える

プロパティガード+企業地震保険 (企業地震保険と
財物損害補償特約
付帯：火災地震損害特約付)

個人情報の漏えい事故対策 マイナンバー対応

情報漏えいガード (個人情報漏洩保険)

役員個人を取り巻く各種訴訟リスクに備える

MRP保険 (マネジメントリスクプロテクション保険)

海外進出企業向けサポートプラン

WorldRisk

この広告は保険の概要をご説明したものです。
「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。
2022年2月時点の内容です。

AIG 損害保険株式会社

〒105-8602 東京都港区虎ノ門4-3-20

03-6848-8500

午前9時～午後5時 (土・日・祝日・年末年始を除く)

<https://www.aig.co.jp/sonpo>



お問い合わせ・お申し込みは

山陰支店

〒690-0006

島根県松江市伊勢宮町 519-1

TEL.0852-26-2781 FAX.0852-26-2776

午前9時～午後5時 (土・日・祝日・年末年始を除く)

(22-073003)

がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで

あなたによりそう
がん保険
ミライト



保障と相談サポートで一人ひとりに最適ながん保険

幅広い
保障

アフラックの
よりそうがん相談
サポート (*1)

がん治療だけでなく、がんの検診後の
精密検査 (*2)、**診断前の通院、**
治療から治療後の生活サポートまで、
幅広くがんに対する備えを提供します。

専門知識を持った
よりそうがん相談サポーターが
あなたの**不安や悩みを傾聴し、**
適切にサポートします。

(*1) アフラックのよりそうがん相談サポートは、Hatch Healthcare株式会社が提供するサービスであり、アフラックの提供する保険またはサービスではありません。よりそうがん相談サポートおよび案内する各種サービスの内容は、2025年3月17日現在のものであり、将来予告なく変更または中止される場合があります。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ (<https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>) をご確認ください。

(*2) 所定の支払事由に該当した場合

○商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

「生きる」を創る。

Aflac アフラック

島根支社 〒690-0003 島根県松江市朝日町498-6 日進松江ビル5F

法人会用フリーダイヤル **0120-876-505**

※今後の対応は担当の募集代理店が行います。

資料請求は
お気軽にどうぞ!

アフラック 法人会

検索



No.1

アフラック
がん保険
契約件数

※2024年度実績(2024年10月31日現在)

地域社会に貢献する公益社団法人雲南法人会の

文化講演会

演題

舞台裏から見た政治・経済 ～日本再生のために何が必要か～

日時

令和7年 **11月15日(土)**
午後2時～3時30分(開場/午後1時)

※開演30分前までにお越しください。

会場

チェリヴァホール
雲南市木次町里方55 TEL(0854)42-1155

聴講料

無料

講師

経済ジャーナリスト

須田 慎一郎氏

プロフィール詳細(すだしんいちろう)

経済ジャーナリスト。1961年、東京生まれ。日本大学経済学部卒。経済紙の記者を経て、フリー・ジャーナリストに。テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」、読売テレビ「そこまで言って委員会NP」、ニッポン放送「飯田浩司のOK!Cozy up!」、YouTubeチャンネル「別冊!ニューソク通信社」「真相深入り!虎ノ門ニュース」他、多方面で活躍中。また、平成19年から24年まで、内閣府、多重債務者対策本部有識者会議委員を務める。政界、官界、財界での豊富な人脈を基に、数々のスクープを連発している。

【メディア出演等】

◆テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」 / ◆読売テレビ「そこまで言って委員会NP」 / ◆ニッポン放送「飯田浩司のOK! Cozy up!」(月曜～金曜 5:00～8:00 / 月曜日の6:30から出演) / ◆Youtubeチャンネル「帰ってきた虎ノ門ニュース」 / ◆Youtubeチャンネル「ニューソク通信社」等

【著書】

『一億総下流社会』(MdN新書)2022 / 『コロナ後の日本経済』(MdN新書)2020 / 『なぜカリスマ経営者は「犯罪者」にされたのか?』(イースト新書)2019 / 『「階級格差」時代の資産防衛術』(イースト新書)2018 / 『偽装中流 中間層からこぼれ落ちる人々』(KKベストセラーズ)2016 / 『国民を貧困にする重税国家日本』(徳間書店)2013 / 『自民党財務省政権 崩壊への最終宣告 「増税論」の呪縛を解く』徳間書店、2025年7月 高橋洋一共著 等



お申し込み・お問合せ先



公益社団法人 **雲南法人会**

〒690-2404 島根県雲南市三刀屋町三刀屋 46-1

TEL.0854-45-0212

【主催】公益社団法人 雲南法人会 【共催】雲南市商工会・奥出雲町商工会・飯南町商工会・JAしまね雲南地区本部・中国税理士会出雲支部大東部会・雲南地区納税貯蓄組合連合会・雲南青色申告会連合会・雲南関税会 【後援】雲南市

- ・公益社団法人雲南法人会 会報 **雲南71号**
- ・発行 公益社団法人雲南法人会 ・編集 広報委員会
- ・発行日 令和7年10月20日
- ・住所 雲南市三刀屋町三刀屋46-1 新和設備工業㈱2F
TEL(0854)45-0212 FAX(0854)45-0215 E-mail unnan-h@bs.kkm.ne.jp
- ・印刷 有限会社田部印刷